

2014年度（2015年3月期）
第1四半期 決算説明会

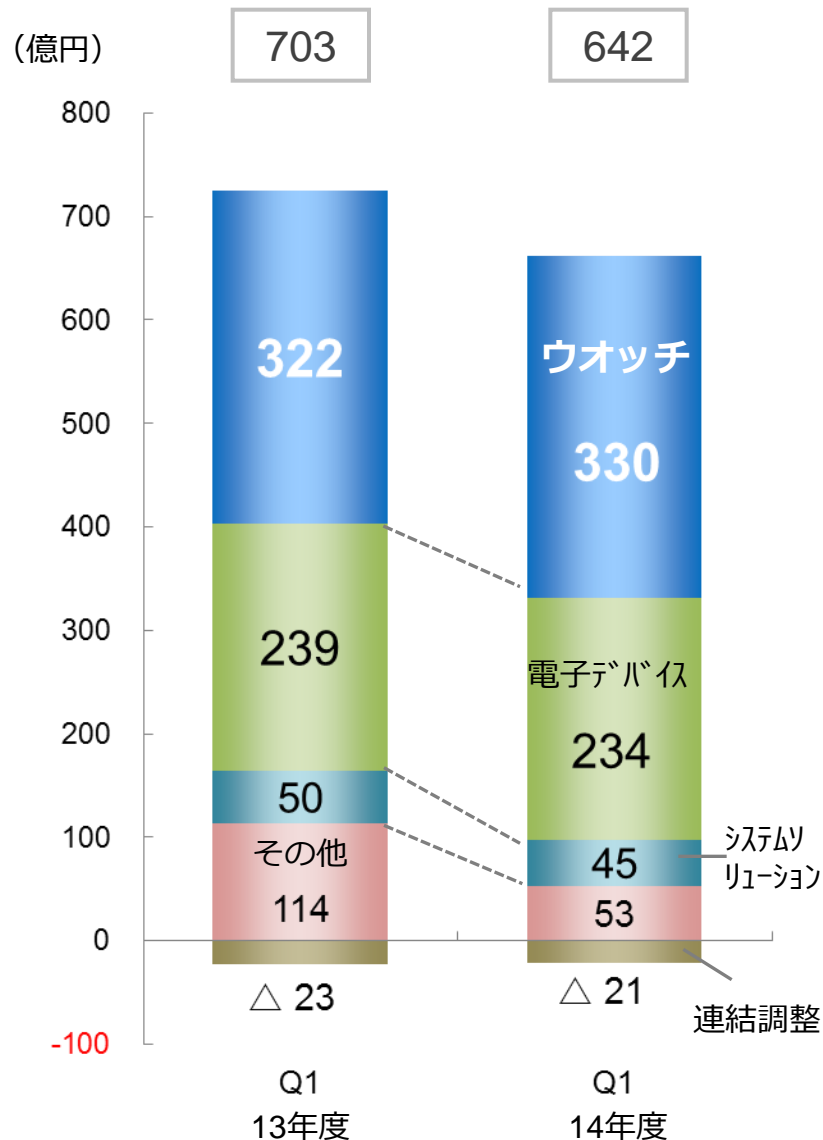
2014年8月13日

1. 決算の概況
2. 2014年度の見通し

1. 決算の概況

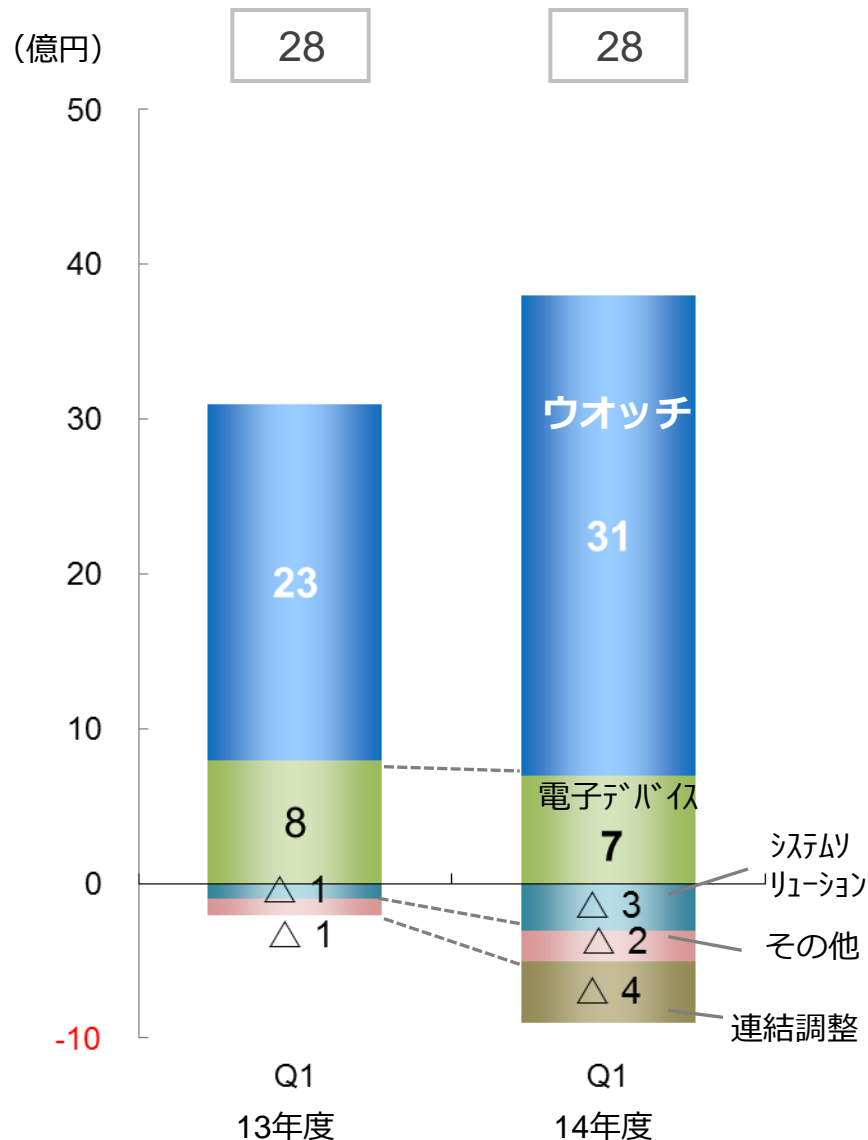
(億円)	13年度 Q1	14年度 Q1	増減			
			増減額	増減比		
売上高	703	642	△61	△8.7%	売上高： 対前年 △61 為替による影響 約+13	
売上総利益	232	226	△5	△2.5%		
営業利益	28	28	+0	+0.1%	営業利益： 対前年 +0 売上総利益減少 △5 経費減少 +5	
%	4.0%	4.4%	+0.4%	-		
経常利益	29	23	△5	△18.8%		
%	4.1%	3.7%	△0.4%	-	経常利益： 対前年 △5 営業利益増加 +0 支払利息減少 +1 為替差損益悪化 △7 その他営業外損益改善 +1	
税前利益	31	23	△7	△25.1%		
当期純利益	34	9	△25	△72.8%		
%	4.9%	1.5%	△3.4%	-		
換算 レート	USD	98.7	102.1	+3.3	+3.4%	
	EUR	128.9	140.0	+11.1	+8.6%	

事業別売上高 - 第1四半期 (4月-6月) -



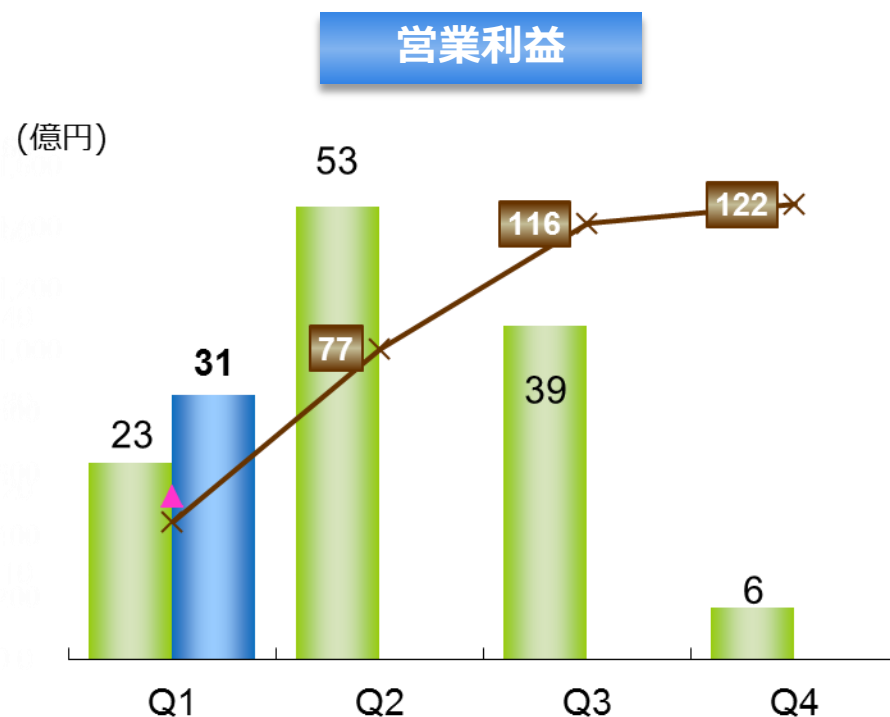
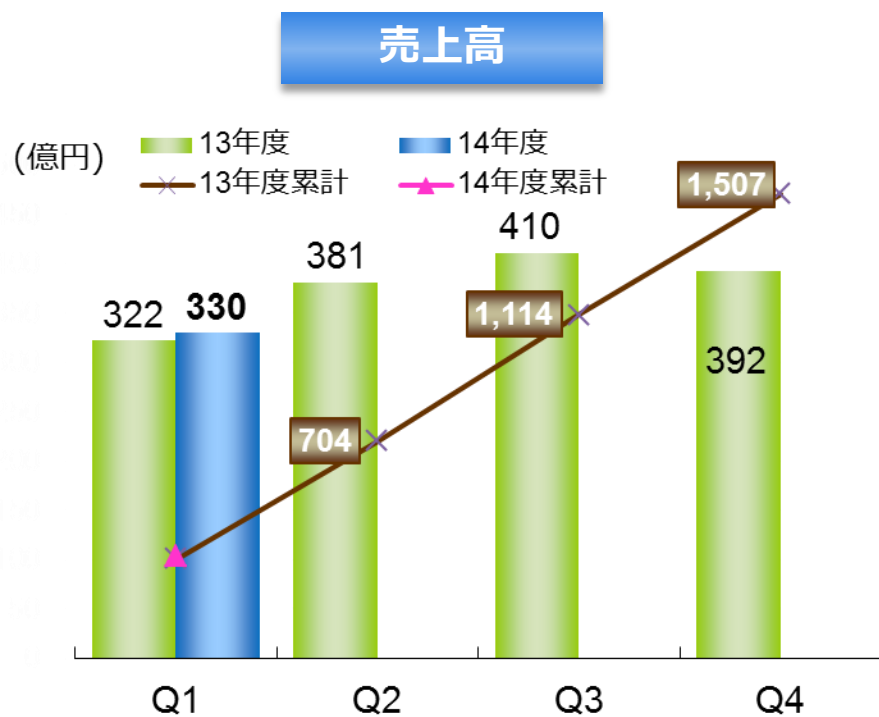
(億円)	売上高		
	13年度 Q1	14年度 Q1	増減
ウオッチ事業	322	330	+8
電子デバイス事業	239	234	△4
システムソリューション事業	50	45	△5
計	612	610	△1
その他	114	53	△60
消去又は全社	△23	△21	+1
連結計	703	642	△61

事業別営業利益 – 第1四半期（4月-6月） –



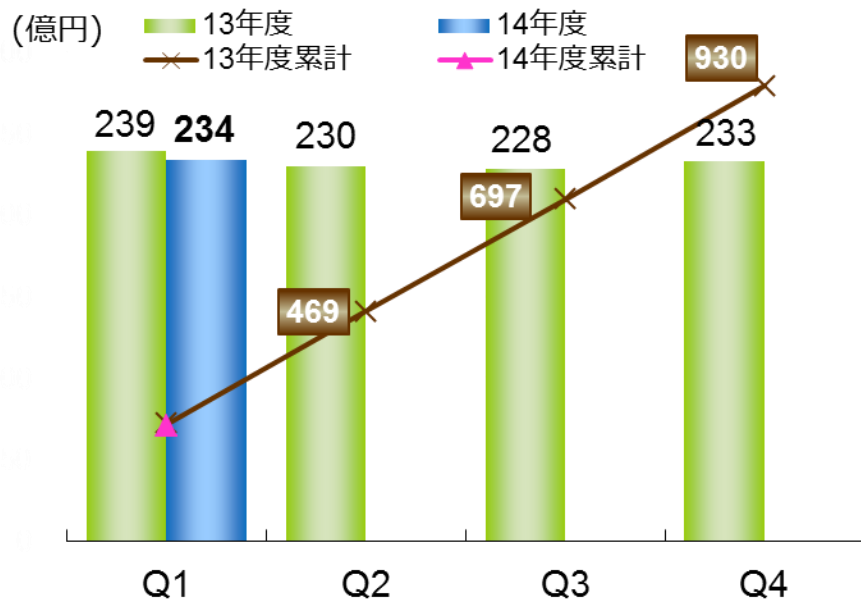
(億円)	営業利益		
	13年度 Q1	14年度 Q1	増減
ウオッチ事業	23	31	+7
電子デバイス事業	8	7	△0
システムソリューション事業	△1	△3	△1
計	30	35	+5
その他	△1	△2	△1
消去又は全社	△0	△4	△3
連結計	28	28	+0

セグメント情報

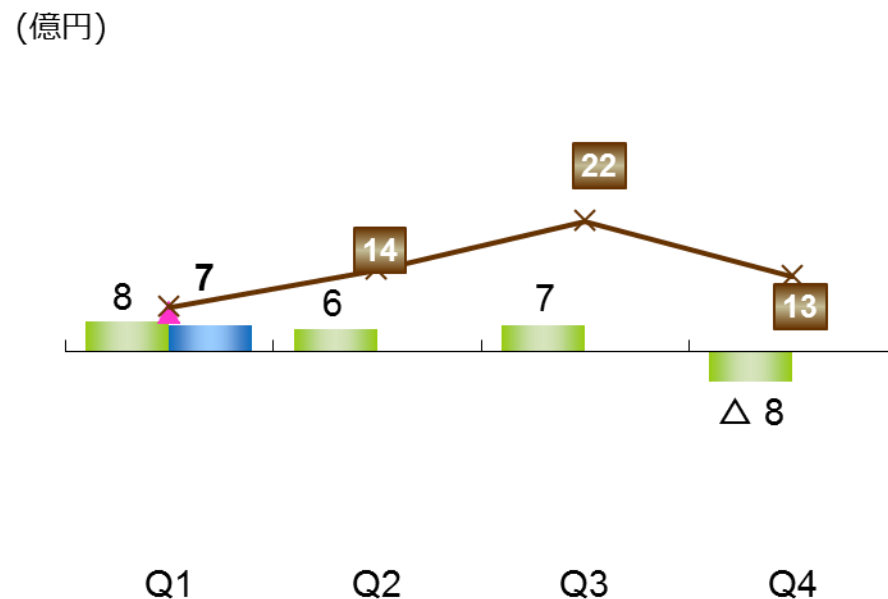


- ・ 完成品ウォッチ： アストロンが引き続き好調に売上を伸ばした他、メンズでは、メカニカル、(国内) プロスペックス、レディースではルキア、ティセが堅調に推移した。
- ・ 完成品ウォッチ： 米国はほぼ前年並みで推移。欧州はドイツ、フランスを中心に売上を伸ばした。(海外) アジアではタイが政局混乱の影響を受け減収となったが、台湾や中国で前年を上回る売上となった。
- ・ ムーブメント： クロノグラフ等の付加価値品は堅調に推移しているが、標準品は売上が伸び悩んでいる。

売上高

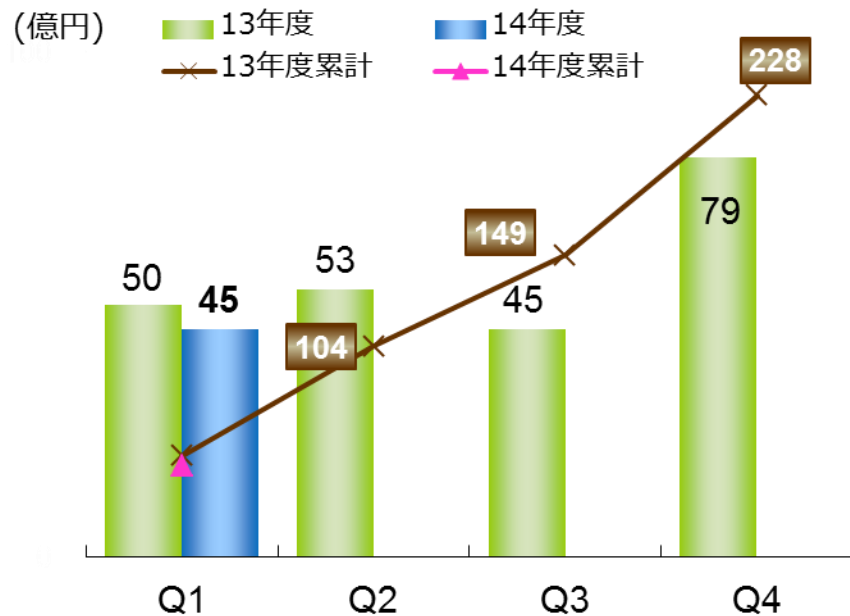


営業利益

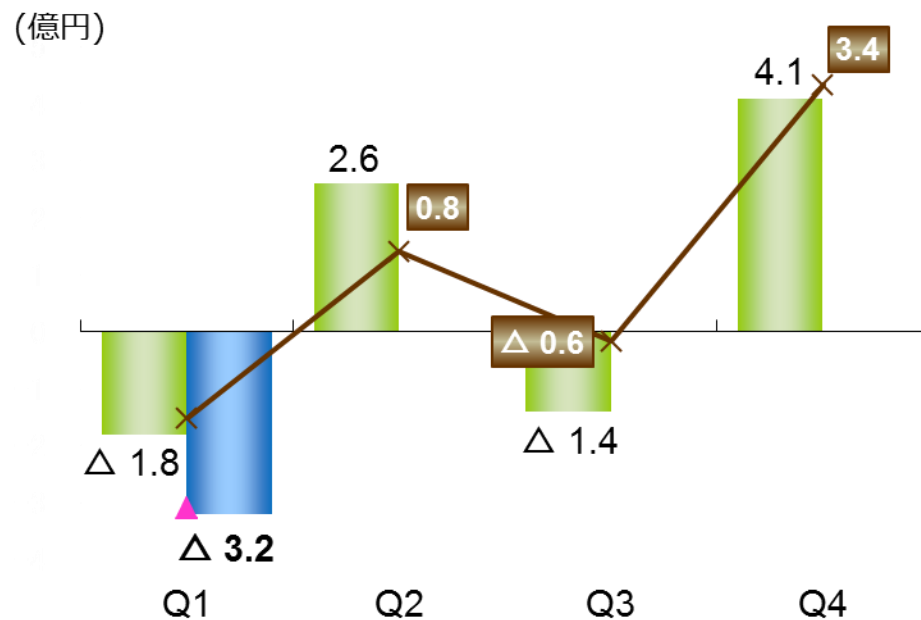


- ・ 電子デバイス : 半導体は前期から引続き中国スマートフォン向けの製品が好調。車載製品も堅調に推移した。水晶は中国や新興国向け携帯電話が好調で収益も改善。
- ・ メカトロニクス : カメラ需要の低迷は続いており、当社の売上も回復しない。
- ・ その他 : サーマルプリンタは順調に推移したが、放射線計測機器や大型プリンタが伸び悩んだ。

売上高

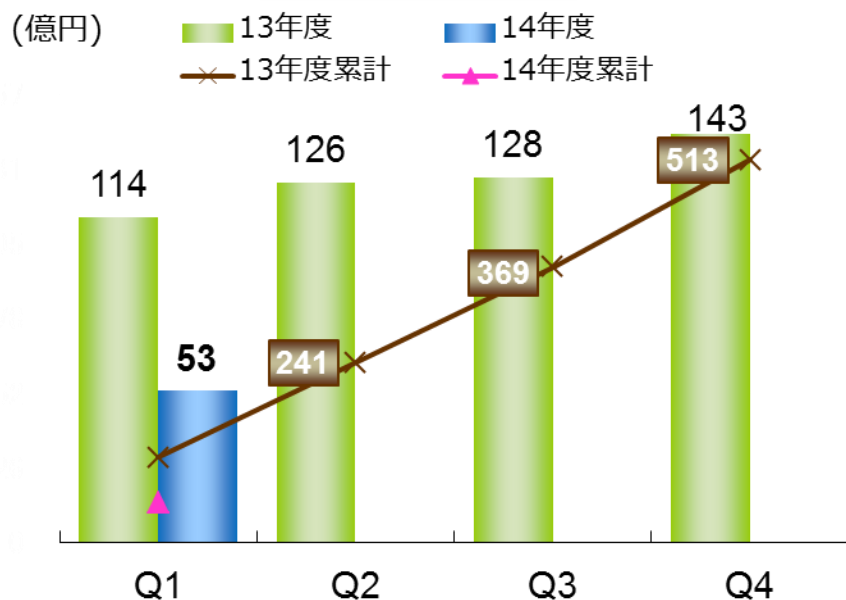


営業利益

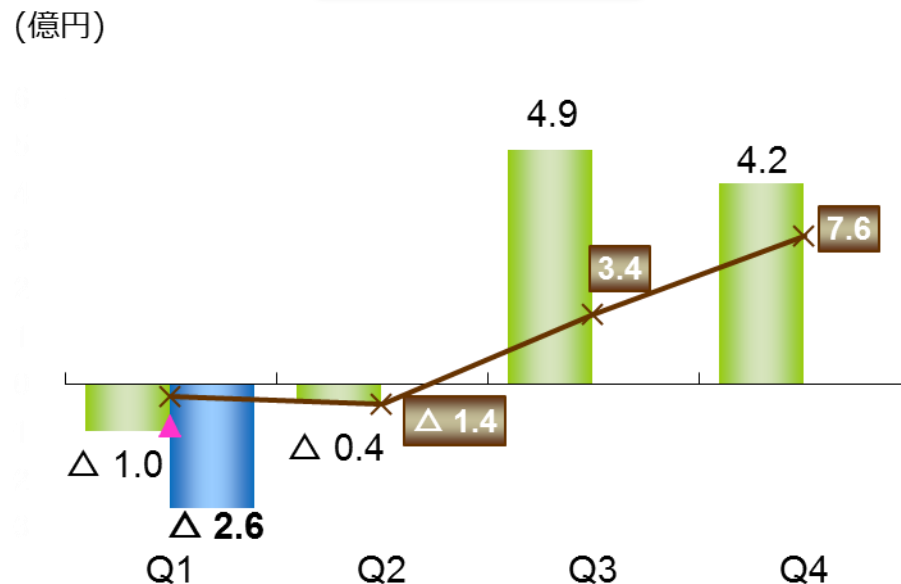


クレジットや電子マネー用の決済端末関連製品やオーダーエントリシステムが順調に推移している。
 ネットワーク機器も設備投資需要が高く堅調に推移しているが、通信モジュールなどが伸び悩んだことにより、全体では前年度を下回る結果となった。

売上高



営業利益

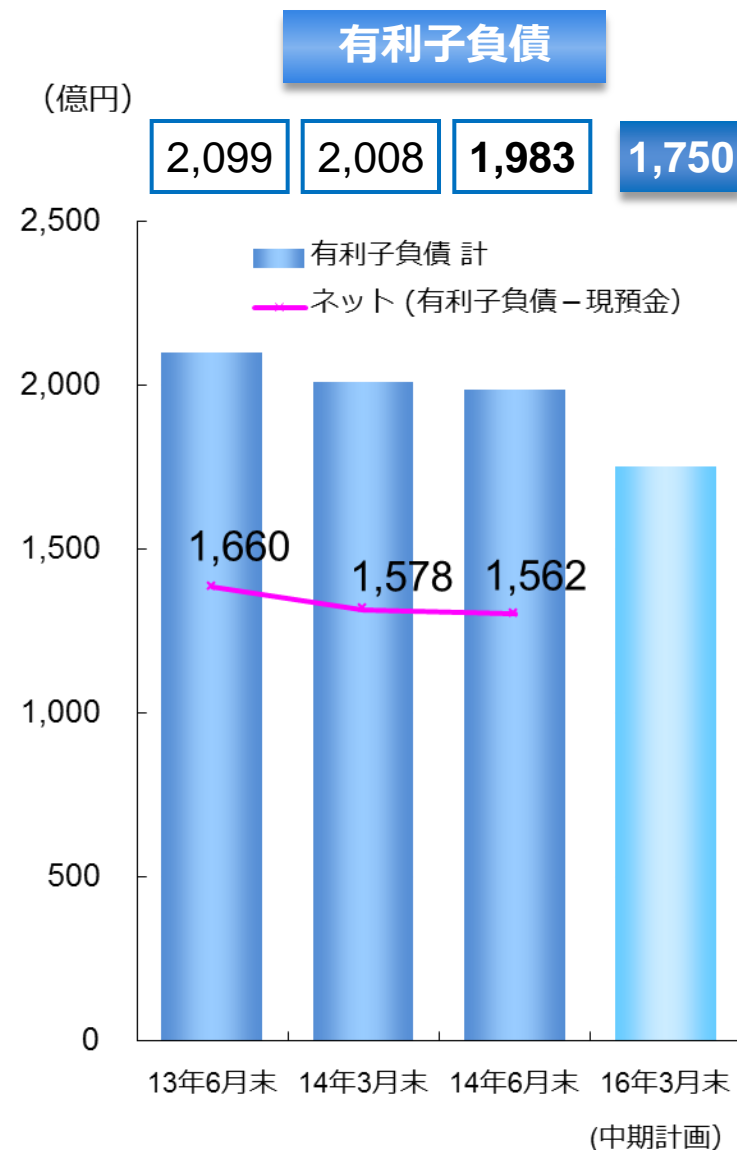


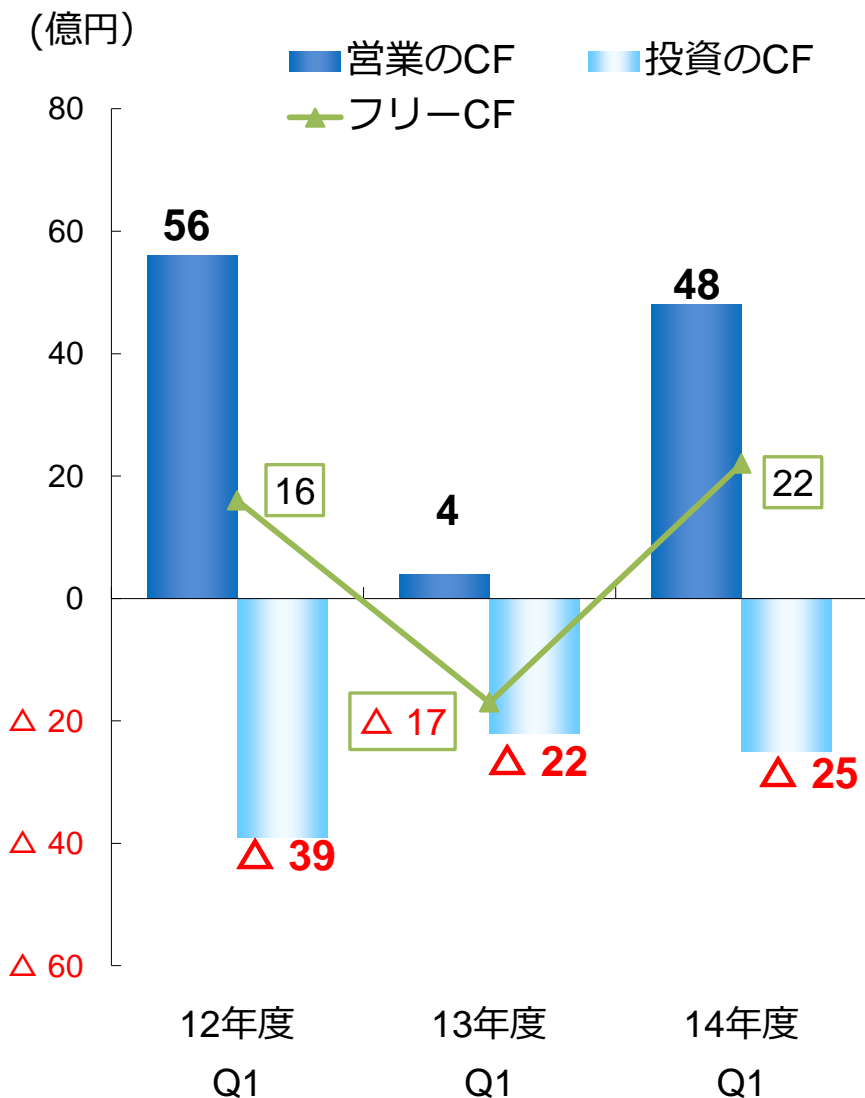
- ・ クロック : 微増ながら前年度を上回る売上となり、収益も施策の効果により改善した。
- ・ その他 : 和光では、外国人観光客の需要が第1四半期も順調に推移したが、消費増税前の駆け込み需要の反動で日本人需要が落ち込み、宝飾を中心に売上が伸び悩んだ。

* 眼鏡事業が前年度末から連結除外となったことによる影響
 売上高 58億円 / 営業利益 1.1億円

2014年6月末 貸借対照表

(億円)	2013年 6月末	2014年 3月末 (a)	2014年 6月末 (b)	増減 (b) - (a)
棚卸資産	646	570	618	+48
有利子負債	2,099	2,008	1,983	△25
純資産	504	647	692	+44
総資産	3,680	3,667	3,699	+31
自己資本比率	13.1%	17.1%	18.2%	+1.0%
ネットD/E レシオ	3.3	2.4	2.2	△0.1
従業員数	14,410	13,439	13,539	+100





(億円)

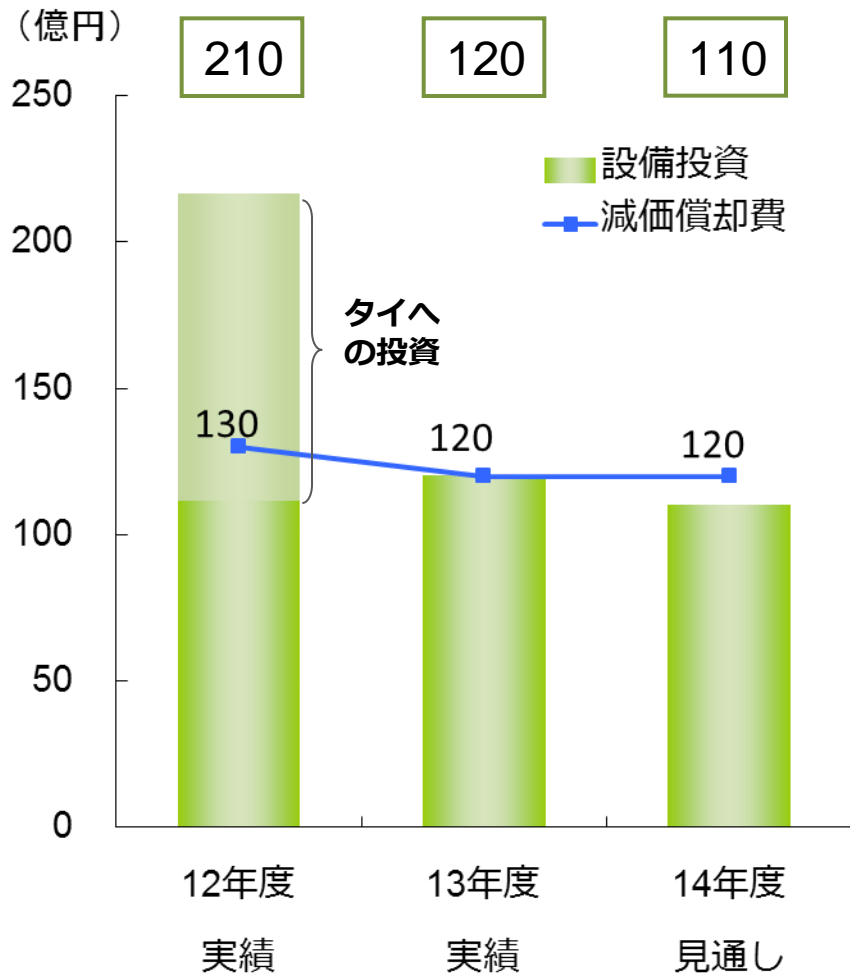
	12年度 Q1	13年度 Q1	14年度 Q1
税引前当期純利益	15	31	23
減価償却費	31	29	26
その他	8	△ 55	△ 1
営業のキャッシュフロー	56	4	48
有形固定資産の取得	△ 37	△ 40	△ 16
その他	△ 1	18	△ 9
投資のキャッシュフロー	△ 39	△ 22	△ 25
借入金の借入・返済収支	△ 11	51	△ 23
その他	23	△ 6	△ 12
財務のキャッシュフロー	11	45	△ 36
換算差額等	△ 3	△ 16	0
現金及び現金同等物	537	438	411
フリーキャッシュフロー	16	△ 17	22

2. 2014年度の見通し

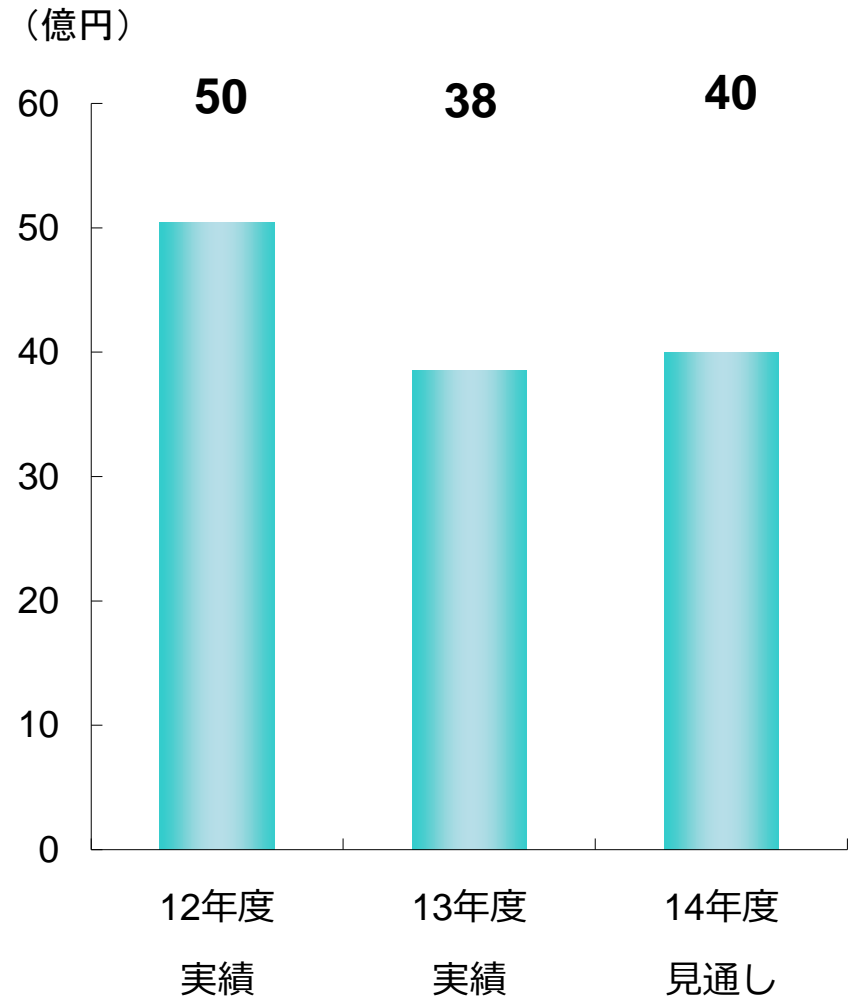
(億円)	13年度 実績	前回見通し (5/13)		今回見通し (8/12)		対前回増減	
		上期	通期	上期	通期	上期	通期
売上高	3,082	1,400	2,900	1,400	2,900	±0	±0
営業利益	140	60	160	60	160	±0	±0
%	4.5%	4.2%	5.5%	4.2%	5.5%	±0.0%	±0.0%
経常利益	101	45	130	45	130	±0	±0
%	3.2%	3.2%	4.4%	3.2%	4.4%	±0.0%	±0.0%
当期純利益	74	30	100	100	170	+70	+70
%	2.4%	2.1%	3.4%	7.1%	5.8%	+5.0%	+2.4%

(億円)	売上高				営業利益			
	13年度 (実績)	14年度見通し		対前期 増減	13年度 (実績)	14年度見通し		対前期 増減
		前回	今回 (8/12)			前回	今回 (8/12)	
ウォッチ	1,507	1,500	1,500	±0	122	120	120	±0
電子デバイス	930	1,000	1,000	±0	13	40	40	±0
システムソリューション	228	250	250	±0	3	10	10	±0
計	2,666	2,750	2,750	±0	139	170	170	±0
その他	513	250	250	±0	7	5	5	±0
連結計	3,082	2,900	2,900	±0	140	160	160	±0

設備投資



研究開発費



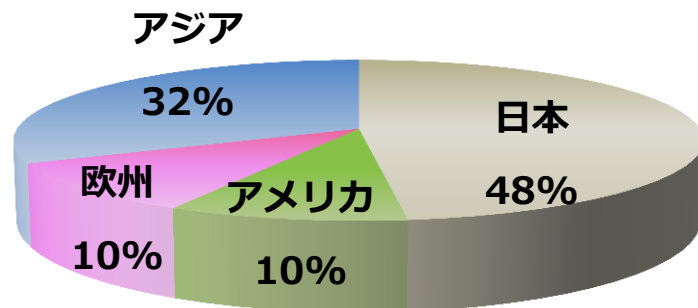
2014年度 見込期間為替感応度 (9か月分)

	USD	EUR
見込レート	100.0円	135.0円
売上高	約13億円	約1億円
営業利益	約2億円	約0.5億円

2014年度

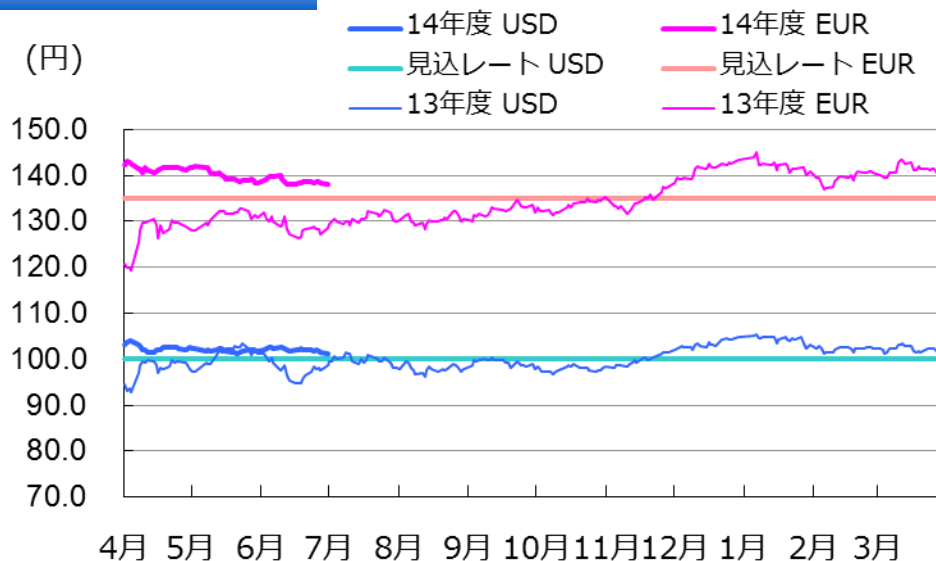
		Q1	見込レート
平均レート	USD	102.1	100.0
	EUR	140.0	135.0
決算日レート	USD	101.3	100.0
	EUR	138.2	135.0

地域別売上高比率



* 2013年度実績値

換算レート推移



◆ 将来見通しに係る注意事項

本資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

※ 本資料では特に注意書きがない場合、表示単位未満の端数は切り捨てにより表示しております。

End
